

## 松山聾学校にお越しく下さい。「平成31年度の主な行事予定」

### 運動会

令和元年5月25日(土)

※ 雨天時は体育館で実施します。

### 幼児体験学習・幼稚部説明会

第1回 令和元年6月20日(木)

第2回 令和元年11月7日(木)

※ 聴覚障がいのある幼児さんが対象です。教育相談もできます。

### 松山聾学校 学校公開

第1回 令和元年6月22日(土)

第2回 令和元年11月16日(土)

第3回 令和元年2月1日(土)

※ 聴覚障がい教育に関心のある方は、どなたでも参加できます。  
また、教育相談もできます。

### サマースクール

幼稚部 令和元年7月25日(木)

小学部 令和元年7月26日(金)

中・高等部 令和元年8月15日(木)

※ 聴覚障がいのある幼児児童生徒、保護者、難聴特別支援学級担当者、  
聴覚障がい教育や手話等に興味のある高校生等が参加できます。

### 高等部体験入学

令和元年9月6日(金)

※ 聴覚障がいのある中学生の方が対象です。  
身体障害者手帳の有無や聴力レベルに関係なく参加できます。  
授業体験等があります。

### 文化祭

令和元年10月13日(日)

※ ステージ発表や展示・販売・公開実習があります。

### ウィンタースクール

令和元年12月25日(水)

※ 聴覚障がいのある乳幼児さんが対象です。

## 昨年度の事業報告 ～ 平成 30 年度の主な支援事業から

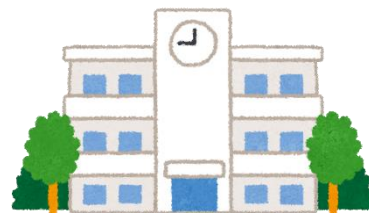
### 教育相談、小・中学校等への訪問支援

教育相談、訪問支援合わせて 472 件の支援を行いました。

小・中学校等の先生方や保護者の方からのさまざまな支援の求めに応じることができました。

### 学校公開

年間 3 回の学校公開を行い、延べ 89 名の方々に本校の授業を参観していただきました。



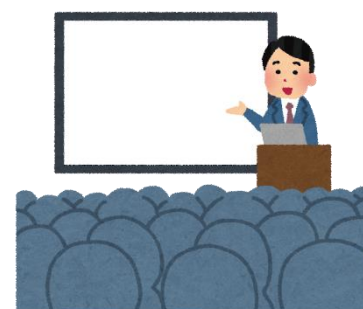
### サマースクール・ウィンタースクール

サマースクールは、校外から 22 名の子供たちが参加し、遊びや創作活動、学習会などを通して本校の子供たちとの交流を楽しみました。

ウィンタースクールは、教育相談の乳幼児が参加し、保護者と共に活動を楽しみました。

### 公開講座

夏季休業中に、本校の教員が講師となり、幼稚園、小・中学校等の先生方を対象とした研修会を開催しました。30 名の方に御参加いただきました。



### 松山聾学校ネットワーク会議

第 1 回目は、8 月に県下の難聴特別支援学級の担任の先生方にお集まりいただき、研修と情報交換を行いました。

第 2 回目は、12 月に聴覚障がいの乳幼児の療育機関である愛媛人工内耳リハビリテーションセンター、愛媛県視聴覚福祉センター、そして本校の 3 機関の担当者が話し合いを持ち、情報交換や連携の確認を行いました。

### 授業交流

小学部で延べ 4 回実施しました。地域の小学校や特別支援学校の児童が来校し、授業を通して交流を深めました。



## 元号「令和」の手話表現について

### 1 解説

花のつぼみがゆるやかに開き、やがて花びらが環(わ)となった指先からふくよかな薫りをはなち、和みゆくさまを表しています。

### 2 動作説明

指先を上に向けて5本の指をすぼめた片手を、胸の脇に出し、前に動かしながら指先を緩やかに開く。



## 第6回全国高校生手話パフォーマンス甲子園

本校高等部の生徒が、済美高校の生徒と合同チームを結成し、第6回全国高校生手話パフォーマンス甲子園の予選に出場することになりました。

手話パフォーマンス甲子園は、ろう者とろう者以外の人が互いを理解し共生することができる社会を築く「鳥取県手話言語条例」の理念を実現すべく、全国の高校生が手話言語を使った様々なパフォーマンスを繰り広げる場です。こういった場をつくり発信することにより、多くの人に手話言語の魅力や手話言語が優れた意思及び情報伝達手段であることを実感してもらうとともに、手話言語とパフォーマンスを通じた交流の推進及び地域の活性化に寄与することを目的に、「全国高校生手話パフォーマンス甲子園」を「手話の聖地」鳥取県で開催することになっています。

本校の高等部生と済美高校生は、昨年度の秋から月1回合同で、試行錯誤しながらパフォーマンスの内容を練り、予選に向けての練習に励んでいます。7月19日の予選審査は【3分間の動画】のみになっているので、短い時間でどれだけ自分たちの想いを伝えることができるかが見物です。本選は9月29日に鳥取で行われます。予選突破を目指して、頑張っている高校生への応援をお願いします。



## 令和元年度の特別支援教育コーディネーター

幼稚部: 高須賀妙子

小学部: 河村義和 久保久美子

中学部: 金並正教 佐伯秋浩

高等部: 今岡洋一 二宮洋子

個別の教育支援計画の作成や、学校以外の機関との連携に関することについて担当させていただきます。お気軽に御相談ください。



## 第2回 愛媛難聴児を共に育む会開催のお知らせ

日 時	令和元年6月15日(土) 13:00 ~ 16:00
場 所	愛媛県視聴覚福祉センター 4F多目的ホール
内 容	難聴特別支援学級設置校における支援事例の紹介 学習及びコミュニケーション支援アプリの紹介 交流及び情報交換会 など
問い合わせ	松山聾学校 河村義和 メール:kawamura-yoshi3@school.esnet.ed.jp
申込締切	令和元年6月12日(水)

今年度も県内の難聴児支援機関（愛媛大学、県視聴覚福祉センター、愛媛人工内耳リハビリテーションセンター、松山聾学校、宇和特別支援学校聴覚障がい部門、愛媛人工内耳装用児の会「うさぎのわ」、愛媛県難聴児を持つ親の会）の共催により、愛媛難聴児を共に育む会を開催します。

4月13日の第1回「愛媛難聴児を共に育む会」では、県内全域の通園施設・保育所・幼稚園・小学校・中学校・高等学校・特別支援学校から50名を越す先生方に参加いただき、難聴児への関わりを共に考えることができました。また、難聴特別支援学級の先生方のネットワーク構築に向けた取組もスタートすることができました。ありがとうございました。

第2回「愛媛難聴児を共に育む会」は、6月15日(土)に開催します。今回は、支援事例等の紹介、担当者間の情報交換の時間を設定し、望ましい支援のあり方について、共に考えていく場を設けております。

難聴児を担当されている先生方や支援員の方の御参加をお待ち申し上げます。



### お 知 ら せ

自立活動に関する情報や聴覚障がいに関する情報を、本校玄関前の掲示板横にある机に置いてありますので、自由に御覧ください。

一年間どうぞよろしくお願いたします。

